

## 商品名 アリナミンF5注 添付文書情報

一般名	フルスルチアミン塩酸塩注射液	薬価	61.00
規格	5mg 1管	区分	
製造メーカー	武田テバ薬品	販売メーカー	武田テバ薬品 武田薬品
薬効	3. 代謝性医薬品 31. ビタミン剤 312. ビタミンB1剤 3122. ビタミンB1誘導体制剤		

### アリナミンF5注の用法・用量

通常、成人には1日量1管（フルスルチアミンとして5mg）を静脈内に注射する。なお、年齢・症状により適宜増減する。

### アリナミンF5注の効能・効果

- [1] ビタミンB1欠乏症の予防及び治療。
  - [2] ビタミンB1の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体労働時等）。
  - [3] ウェルニッケ脳症。
  - [4] 脚気衝心。
  - [5] 次記疾患のうちビタミンB1欠乏又はビタミンB1代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛、筋肉痛、関節痛、末梢神経炎、末梢神経麻痺、心筋代謝障害、便秘等の胃腸運動機能障害、術後腸管麻痺。
5. の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

### アリナミンF5注の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

1. 重大な副作用：
  - 1) ショック（頻度不明）：血圧低下、胸内苦悶、呼吸困難等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
2. その他の副作用：
  - [1] 過敏症：（頻度不明）発疹、そう痒感。
  - [2] 消化器：（頻度不明）悪心、嘔吐、舌炎、下痢。
  - [3] その他：（頻度不明）頭痛、頻尿。

## アリナミンF5注の使用上の注意

### 【禁忌】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者。

### 【合併症・既往歴等のある患者】

1. 薬物過敏症の既往歴のある患者。

### 【小児等】

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

### 【適用上の注意】

1. 薬剤投与時の注意：

- 1) 静脈内注射により、血管痛を起こすことがあるので、注射速度はできるだけ遅くすること。

### 【取扱い上の注意】

外箱開封後は遮光して保存すること。

### 【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』